

令和6年横浜市支部総会開催報告

令和6年7月25日に第43回横浜市支部総会を開催いたしました。
26人の同窓会員が参加し、来賓として本学より小倉弘明理事長および村上賢副学長のご列席を賜りました。

総会は鈴木憲太支部長(S54卒)の開会挨拶から始まり、有賀誠開業部会長(S49卒)の学園報告、評議員活動報告に続いて収支報告・監査報告、代議員総会報告、大学祭への協力について協議を行い、全て原案通り了承されました。また、鈴木憲太支部長および、有賀誠開業部会長の役職退任が発表され、後任に家入秀明・新支部長(S62卒)および、中畑嗣也・新開業部会長(H9卒)の就任が発表されました。

懇親会では評議員を退任した有賀誠開業部会長に、小倉弘明理事長より、永年の功績を称えて感謝状が贈呈されました。大学の動向として、今年1月に完成した新動物病院の紹介および、今年新たに創設された獣医保健看護学科の滑り出しについて、特に高倍率をくぐりぬけて集まった優秀な学生が愛玩動物看護師として動物病院で活躍の場を広げるにはどうしたら良いかという議論が繰り広げられました。



支部長と開業部会長の交代は、横浜市支部の若返りが目的との事でしたが、これまで同窓会活動を支えて下さったお二人の退任に寂寞の感を禁じ得ませんでした。これまでのご尽力に感謝申し上げるとともに、若い世代で意思を引き継いで同窓会活動を盛り上げたいと皆で誓い合いました。会の最後には、現横浜市議員でもあります、越久田記子会員(H12年卒)に閉会挨拶を賜り、無事終了いたしました。

葉山俊(H13卒)

